**マティアス・リンダーマイアー　大田麻佐子　デュオライブ Mmmmh**

**デュオアルバム Mmmmh**

"現在のシーンで最もエキサイティングな音楽共演のひとつ" バイエルン放送局　BR-Klassik

2022年の秋、ドイツの新星レーベルSquama Recordingsよりジャズ・トランペットのマティアス・リンダーマイアーMatthias Lindermayr とピアニスト大田麻佐子Masako Ohtaの初デュエット・アルバム　Mmmmh“ (LP/CD) がリリースされ、バイエルン放送局 BR-Klassikにて「今月の推薦アルバム」「2022年のジャズアルバムベストテン」に選出されたほか、2023年ドイツ・ジャズ賞のアルバム部門にノミネートされるなど、世界的に高評を得ている。

彼らのライブコンサートは、BR-Klassikにて２０２３年のベスト４ライブコンサートに選出された。

**\*マティアス・リンダーマイアー　　　　トランペッター・作曲家**

マティアス・リンダーマイアーはミュンヘンでトランペットと作曲を学び、音楽家としてのキャリアをスタートさせた。奨学金を得てバークリー音楽大学で学んだ後、ベルリンで修士号を取得。

レーベル「enja Records」からソロアルバム『Lang Tang』（2015年）と『Newborn』（2018年）をリリース。2021年と2022年にはSquama Recordingsからトリオとデュオ編成のソロアルバムがリリースされた。

作曲家としてもソリストとしても活動するバンドFazerでは、2018年にアルバム『Mara』、2019年に『Nadi』、2022年に『Plex』をリリース。

2012年にカルテットでビーベラッハ・ジャズ賞、2013年にクルト・マース・ジャズ賞を受賞。2017年にはインターナショナル・ジャズ・ウィーク・ブルクハウゼンでソリスト賞を受賞。モニカ・ロッシャー・ビッグバンドのメンバーとして、ECHOジャズ賞を受賞。

2018年、映画『ゲルマニア』の音楽でマックス・オフュルス・フェスティバルの「ドキュメンタリー映画における最優秀音楽賞」を受賞。同年、バイエルン芸術奨励賞、2019年にはミュンヘン市の音楽奨励賞を受賞。

カナダ、トルコ、カザフスタン、グルジア、クルディスタン、ヨルダンに招かれ、国際的なコンサート活動を行っている。

ホームページ：http://www.matthiaslindermayr.de/

**\*大田麻佐子　　ピアニスト・作曲家・即興パフォーマー**

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業後、ベルリン芸術大学ピアノ科を最優秀で卒業。

関すみゑ、園田泰子、エリッヒ・アンドレアス、ジョルジー・シェベックに師事。マスターコースにてアンドラーシュ・シフ、ジョルジー・クルタークの薫陶を受けた。

 現在、ヨーロッパを中心に、クラシック、現代音楽、即興、パフォーマンス、作曲、無声映画の即興伴奏など、ジャンルを超えたポエジーを求めて、幅広い音楽活動を展開し、

「ピアノの詩人」（ミュンヘン文化芸術新聞）との評判を得ている。

2016年、ミュンヘン・ギージング文化賞第１位受賞。

2019年には、ミュンヘン市より、音楽奨励賞を授与された。

ドイツの国際的レーベル、Winter & Winterよりリリースされたソロアルバム Poetry Album“ (2018)　My Japanese Heart　(2020) も、ドイツレコード大賞にノミネートされるなど、世界的な高評を得ている。

2021年より毎年、ミュンヘンのPATHOS THEATERと共に、平和を願う音楽とパフォーマンスのフェスティバルIMAGINE FESTIVALを開催し、パフォーマー、プロデューサーとしても活躍し、

マスターコースなど、後進の指導にも力を注いでいる。

ホームページ：https://www.masako-ohta.de